

NPO 法人「飛んでけ！車いす」の会

2019 年度 事業報告書

(海外事業)

1) 車いす輸送事業

① 車いすを届ける

本年度は 99 台の車いすを届けました。個人旅行の方、修学旅行、グループ旅行などいろいろな方たちの協力をいただきました。去る 2 月初旬に千歳ロータリークラブ様がベトナムに届けていただいた車いすで、事業開始以来 3000 台の車いすをお届けしたことになりました。船便でのお届けも 12 月から定期的に行っています。3 月分に届ける予定の約 10 台はコロナウィルスの影響でキャンセルになりました。届けた国別では、タイ 44 台、カンボジア 21 台、ベトナム 11 台などでした。

② 提供された車いす

本年度は、個人や団体から 87 台を提供していただきました。提供は施設、病院や団体も多く、用途・サイズが合うものから、海外へ運ばれています。車いす集荷ボラが活躍しています。

③ 車いす整備

整備ボラは毎週火曜日に定例の整備活動を行いました。また、2019/9 より第 2、第 4 土曜日に「車いすの学校」として、簡単な整備を教える講座を一般向けに開いており、2019 年度で、延べ 90 名の受講者がありました。また、札幌工業高校生が卒業制作として車いす整備を行ってくれました。江別市でも講習を行いました。(北海道地域活動振興協会助成)

④ 車いすコーディネーター

旅行者の申し出により、現地団体等と英語で連絡を取り、車いすが必要な方の体や生活状況の情報を基に選定し、旅行者に空港や団体事務所等で受領してもらい、現地で届けるまでの一連の仕事を現在は 3 名で行っています。見習いの大学生 3 名も登録しており、研修中です。

2) 車いす海外整備事業(JICA 草の根協力事業「車いす整備・修理技術の移転 in Bali」)

2019 年 4 月と 9 月にバリ島に出向き、ワークショップを各 4 日間行いました。受講生は 2 回で 46 名となり、次々と修理・整備を習得していました。9 月には、現地で技術をかなり習得した人たちがアシスタントとして活動し、継続的に現地の人たちに教えていく体制の確立を目指しています。昨年総会後には、この移転事業の報告会と別室を借りて写真展も開催しました。

(国内事業)

1) 広報活動

① パラダイスカフェ事業 (道新社会福祉振興基金助成)

8 月と 11 月に以下のような事業を、星園プラザを借りて行い、広報や会員定着、拡大を目指しました。

a. エチオピア珈琲セレモニー

当会 OG でエチオピア留学中の下山さんによる、エチオピアの紹介と北大留学生のラヘルさんによる、伝統的な珈琲セレモニーの実演を行いました。

b. 冒険者たち

当会は「国内の」障がい者の生活の質の向上も目指しています。3 名の車いす使用者のお話を聞き、同じテーブルで話題を拡げて話し合う cafe 形式のワークショップを行いました。

② 「車いす整備 in Bali」報告会と写真展の開催 (写真展：連合愛のキャンパ助成)

昨年総会後に「車いす整備 in Bali」報告会を行いました。また、星園の 1F cafe スペースと、その後 JICA 北海道において「Bali 写真展」を行いました。

③ 会報「とべとべ」の発行 77-79 号を発行しました。また、ホームページ、Facebook などでも発信を

しました。

④ 講演活動と報道

北星女子短大、藤女子大、北星女子高校、札幌モーニングロータリークラブ、千歳ロータリークラブで講演させていただきました。また、北海道新聞には3回掲載されました。HBC ラジオの取材がありました。

⑤ カレンダープロジェクト

多くの企業・団体や会員の皆様のご協力のもと、1月4日（土）に地下歩行空間にて、リサイクル販売会を行いました。本事業は恒例となっており、売上は過去最高の223,523円でした。

2) その他

① 2019年度参加イベント

北海道 NGO ネットワーク協議会主催の国際協力フェスタ 2019 に参加し当会の活動概要説明とバリ島での活動発表を行いました。

② イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

毎月11日の黄色いレシートキャンペーンに参加。イオン桑園店店頭にて声掛けを行いました。2019年分は商品券として96,800円いただきました。

③ 国内講座

今年度は北海道 JICA センターにおいて、JICA 草の根国内事業の一環として、車いすの整備体験（パンク直し）と試乗を行い、小学生にも人気でした。